

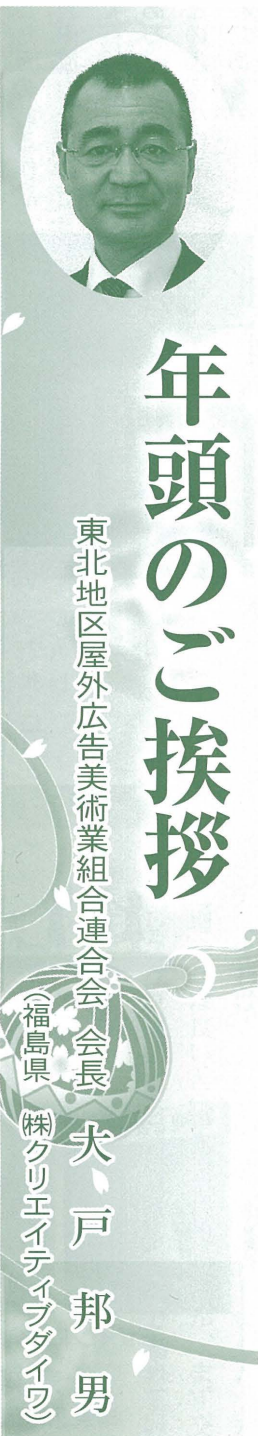


AOMORI・IWATE・MIYAGI・AKITA・YAMAGATA・FUKUSHIMA

# 第25号

発行所  
東北地区屋外広告美術業組合連合会  
情報文化委員会

事務局 仙台市宮城野区原町三丁目4番地10号  
TEL 022-257-0437



## 年頭のご挨拶

東北地区屋外広告美術業組合連合会 会長 大戸邦男  
(福島県 株クリエティブダイワ)

二〇一四年の念頭にあたり、昨年の皆様のご協力に深く感謝申し上げますと共に、今年も皆様にとつて希望に満ちた良い年になりますよう衷心よりご祈念致します。

二〇一一年三月会長の職に就いて、早三年が過ぎようとしており、今年も年の初めに先ずは役員・会員の方々には、この間、支えていただきました事に改めて御礼と感謝を申し上げます。特に、各委員会の方々には年間行事活動にご尽力いただきました事に重ねて深く感謝申し上げます。そして、今回も啓発委員会の方々におかれましては、ご多用のところ、また厳しい予算の中、無事機関紙を刷り上げることができましたことに重ねて御礼申し上げます。

さて、昨年のわが東北における経済は阿部晋三内閣の経済政策「アベノミクス」と本格的な復興・再生のスタートが相まって、各県軒並み職人不足がおこっている状態です。しかし、ここで職人不足について考えてみますと団塊の世代の退職と、三・一一以前までの若年労働者の技術離れが起因しているのではと考えます。昨年、厚労省管轄で若年技術労働者確保の為、四十七都道府県に一県当たり何千万という予算をとりました。是非、単年度で終えることなく継続をお願いしたい予算です。私たちの業種もそうですが、こと、熟練技能者は直ぐには育たれませんし、急に業界が忙しくなってきたりも間に合わないことを理解して頂き、予算を継続的に計上して欲しいところでありたい。

ところで、私たちの業界における「屋外広告物法」についてすこし整理してみますと、昭和二十四年に「屋外広告物法」が制定された。昭和三十八年に簡易除却を創設した改正「屋外広告物法」が制定された。昭和四十八年に「業の届け出制度を創設」した改正「屋外広告物法」が制定された。平成十六年に「景観緑三法」が制定され、「業の登録制度を創設」した改正「屋外広告物法」が制定された。

もう一度、簡単に纏めますと、①関係法が制定された。②簡易除却という撤去方法が導入された。③生業を行うには「業の届け出」が必要になった。④「業の届け出」から「業の登録性」になった。これが、私たちの業界の関係法の変遷です。

これを、段階的に良くなってきたと捉えるか、又は、意外と厳しくなってきたと捉えるかは受け手側の判断の差になると考えます。

さて、現在の建設業の分類が二十八業種であることは周知のとおりです。私たちの業種を二十九番目にと長年、関係機関に働きかけてきたことも事実です。中々二十九番目にはハードルが高くてなれませんでした。しかし、今回二十九番目の分類業種が認められました。業種は、「解体工事」です。四十三年ぶりの見直しだそうです。現行二十八種の業種区分にある「とび・土工・コンクリート工事」から分離・独立させて「解体工事」が新設されました。

三・一一以降、特に忙しい業種になったことと、専門性の知識を更に必要とされたこととを考えます。私たちの業種についても粘り強く関係機関に働きかけて行くべきと考えます。

さて、もうひとつお伝えしたいと思えます。昨年の、東北地区連の機関誌「とうほく」第二十四号の記事で、山形県の有限会社尚文堂の水戸部一好さんの「私の闘病記」という記事がありました。なんと素晴らしい記事だろうとひきこまれてしまいました。是非、まだ読まれていない方は目をとおされてください。リアルさが凄いです。健康管理も大切ですが、病気になるってしまった場合の対処の仕方・向き合い方が書かれていて実に参考に成りました。会員の皆さんにも是非、このような体験談をドンドン投稿して頂いて知識のシェアをしたいものです。会員交流とは本当によいものです。水戸部さん有難うございました。勿論、その他の方々の記事も楽しく読ませて頂きました。併せてお礼申し上げます。

最後に、来年の全国大会が東北地区連の担当に成りますので、今年の四国・松山大会の視察は出来るだけ多くの参加を願ひ致します。併せて、今年も役員・会員の方々の地区連に対しましてのご指導・ご鞭撻を、ご協力をお願い致します。年頭のご挨拶とさせていただきます。

**看板専用LED蛍光灯 40W 20W**

**メイサ 明差** (防水)

ALシャーシ: S型 (両面・片面用) (ソコ)

ALシャーシ: U型 (両面・片面用) (ウラ)

ALシャーシ: Y型 (薄型片面用) (ヨコ)

BOXタイプ (屋外の掲示板の照明などに)

100V direct LED NEW TACKLE ニュータックル

8000K 昼光色 6000K 昼白色 2700K 電球色 Red 赤色

総合サイン・LED資材開発・販売・輸入コンサル  
**株式会社 アイ・エス・パートナー**  
http://www.is-part.com TEL.03-5917-3680 sales@is-part.com

KINUGAWA-PACK★KINUGAWA-PACK★KINUGAWA-PACK★KINUGAWA-PACK★

**GRAFORM**  
グラフォーム <http://www.k-panelist.com>

ディスプレイ展示会・イベントブース・ビルボード・看板サイン・柱巻きサイン・POP・切り文字・インテリアに...

グラフォーム(低発泡塩ビ板)は難燃性に優れ、耐水性と強度を持ち、ダイレクトプリントも可能です。屋内外サインボードやPOP製作・展示会の間仕切り・ベース素材としても最適で加工もしやすいため、さまざまな用途にご利用いただけます。

CUT PRINT ROUND BASE 屋外 屋内 カットOK 防火認定品

品番	規格寸法	厚み	入り数
GF-3	910×1820mm (3×6判)	3mm	5枚
GF-5	910×1820mm (3×6判)	5mm	4枚
GF-2B	1000×2000mm (1×2判)	2mm	10枚
GF-1	910×1820mm (3×6判)	1mm	15枚
GF-X-4T	970×2600mm	4mm	3枚
GFX-7T	978×2530mm	7mm	3枚

※送料につきましては下記店舗までお問い合わせください。

TOTAL DISPLAY 株式会社 **パック**  
〒136-0073 東京都江東区北砂1-4-19  
www.kinugawa.com/pack  
TEL. 03-5690-3611 FAX. 0120-03-3711  
MAIL. info@pack-display.com

# 第36回 東北六県公共キャンペーン作品展

## 第三十六回東北六県公共キャンペーン作品展報告

福島県職業能力協会主催のものづくりふれあいフェア2014に合わせ、平成二十五年十一月二日、三日に東北六県公共キャンペーン作品展が郡山市の福島県産業交流館ビッグパレット福島に於いて開催された。東北六県統一テーマの「Pray for Japan - 日本のために祈りましょう」で製作された東北六県から選抜された三十五点が展示された。

開催期間中は、多くの来場者があり、中でも特に作品展に足を止めてくださる方が多く、特に子供連れの方々の中には、作品に近づいて笑顔一杯で観賞する姿があちこちで見受けられた今年の作品展であった。

審査員には国土交通省の江藤氏、アトリエ絵夢工房の橋本氏のお二人、東北地区連阿部技術開発委員長、野地副委員長、山田副委員長、三名の立会いにより東北地区連の審査基準に則り、厳正なる審査の結果、上位三点と優秀賞五点が決定した。

最高賞の国土交通大臣賞は、福島県の(有)池田工芸(製作者 池田浩章氏)が受賞された。「テーマに対しての捉え方が大きいこと、全体に美しく、やさしさあふれる作品です。特にハートで出来た日本列島が心に響きます。」

(一社)日広連会長賞は、福島県(有)アーム工芸(製作者 野地良三氏)が受賞された。「これぞ屋外広告の新骨頂、発想の面と高い技術力に感銘を受けました。ちよっぴり作者のユーモアのセンスも感じられます。」

東北地区連会長賞は、福島県(有)高原看板(製作者 高原信三氏)が選ばれた。「少しおとなしいか……と思われませんが、未来の日本にとって大切な事が、やわらかく表現されています。見る人に希望を与える作品になっています。」と、審査委員長橋本氏より上位三点に対して講評を頂戴した。

各県の選抜作品ということで、デザイン力、作成力、構成力に優れた作品ばかりで、見ごたえのある作品ばかりであった。製作協力を頂いた皆様の日頃培われた技術に改めて、敬意を表すものである。

今回の作品展はどのような作品と出会うのか楽しみである。



第1位 国土交通大臣賞  
福島県 (有)池田工芸



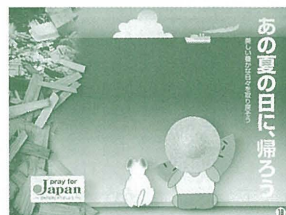
第2位 (一社)日広連会長賞  
福島県 (有)アーム工芸



第3位 東北地区連会長賞  
福島県 (有)高原看板



デザインに方向性あり  
優秀賞  
(株)東北電広社



優秀賞  
(株)オオウチ工芸



優秀賞  
(有)京野工芸



優秀賞  
(有)サクラ店装



優秀賞  
(株)サンコー造型

**エキスレンタカー**  
Hokuto

レジャーに、お引越しに、工事作業に至るまで...  
車のことならなんでも!!

BOXバンから10人乗ワゴン  
高所作業車  
スカイマスター/スーパーホッキ  
マイクロー

エキスレンタリース北都株式会社  
本社TEL 022-385-6891

六丁の目営業所 TEL 022-288-3711	会津営業所 TEL 0242-33-3711
福島営業所 TEL 024-545-7755	米沢営業所 TEL 0238-23-4711
郡山営業所 TEL 024-935-3711	山形営業所 TEL 023-624-0151
いわき営業所 TEL 0246-25-5333	小名浜営業所 TEL 0246-54-5822

看板資材 卸販売  
プラスチック各種

上記の事ならなんでも気軽に御相談下さい。

**東北藤光** 株式会社

仙台市宮城野区福田町南一丁目2-46  
TEL (022) 254-0611  
FAX (022) 254-0608

青 森 県



「きっかけから」

青森県屋外広告美術業協同組合

青年部 部長 楠美 耕作

(有)アイワデザイン

私は趣味の一つに絵を描く事があります。幼少から絵は好きで、その当時は漫画のキャラクターや好きな物などをよく描写していました。学生の頃は何に影響を受けたかはわかりませんが、部屋の壁に描いた事もありません。脚立を使って十センチ程度の小さい切抜きを見ながら下書きし、父親が仕事で使用していたネオカラーを勝手に使って……一つ描くともっと増やしたくなるもので、気付けば四つ描いていました。

社会人になり、普段の生活の中で描こうと思っても後回しになり、描く機会が減ってきた頃、美術グループに入会しました。目標・期日を自分に課せないと出来ない、やらない。と思っただけです。それでも期日ギリギリになってし



まいますが……。

普段、絵を描いている時に、幼稚園年長の長男と年少の次男が「僕も描きたい。」と言っています。子供達もお絵描きに興味があり好きなよ

うなので、描かせる事が多々あります。昨年展示用の絵を描いている時、長男が「僕の絵も出す！」と言い出し、自分の途中だった

絵を仕上げ始めました。「おいおい、子供の展示会じゃないし、それに間に合わないんじゃないか？」と言ったのにも関わらず、次の日には完成させました。

その努力？熱意？が報われグループ展だったという事もあり、出品させてもらいました。息子も自分の作品の展示を見に行き、とても嬉しそうでした。幼稚園児風の絵ではなく抽象的だったという理由もあり、グループメンバーには感謝。子供を見ていると夢中で絵を描く事は、本能的に近いものがあるのかなと思います。意欲純粹に楽しむ事、周りの評価を気にせず、等々……教える事はほとんどなく、反対に教わる事が多いです。

そんな幼稚園児に教わっている私ですが、青森県組合の青年部(サインフォーラム青森)の部長を努めて今年二期目になります。部長の立場になり分かった事、感じた事が色々ありました。まず、私たち看板業界でも会員減少がみられる事から、増員活性化が重要課題と考えました。そのため今まで曖昧だった青年部の入会資格規約を変更して、組合員以外でも関係する

方であれば入会出来るよう明確にしました。ただ増やせば良いとは思っていませんが、まず交流しなければ始まらないという考えで進めています。青年部が入り口、きっかけとなる役割を担いたいと思っています。

また、役員任期をなるべく短くして、会員の皆に経験してもらいたいとも思っています。皆が経験する事によって責任を持ち、新しい考えを取り入れる事が出来るのではないかと思います。お互いに協力して、成長していく事が将来に繋がると思い、そのための基盤づくりを今後進めていきたいと思っています。

なるべくシンプルに、楽しみながら出来る事から始め、貢献していきたいと思っています。

青広美事務局です!!

組合の事業内容を、何もわからないまま、事務局を仰せつかって二年がたちました。経理関係は経験があったので、前任者の引継ぎを受け

た時、ある程度理解できました。ところが、経理以外のことについては、お恥ずかしい話ですが、会議等に出席していても、司会者・発言者の言葉に思わず頭の中で「????」。

こんなことが何度ありましたでしょうか。不勉強にも程があると自分を戒めております。

そこで、今年目標を決めました。『事業内容を必要最低限理解して、自分の考えを提言できるようになりたい』

もう、年齢的にも高齢者の仲間入りをしてしまった自分に、達成できるかどうか自信はありませんが、目標に向かって努力したいと思っております。

さて、組合の仕事に携わっているいろんな出会いがありました。みなさん、私に新しいことを知識として下さいました。楽しいことだったり、驚きだったり、それはそれはたくさん

野月幸子

Advertisement for Scotchcal Film, Scotchprint Graphics, etc., listing products and contact information for Maruwa Kaisha.

Advertisement for Daihatsu Fire Insurance, listing various insurance services and contact information for Daihatsu Fire Insurance Co., Ltd.

秋 田 県



「趣味 Part2」

秋田県屋外広告美術協同組合

専務理事・共益事業委員長 片村 正浩

(カタムラ看板店)

今から、五年前に一度寄稿させていただきました。その時の続きを書かせて下さい。

五年前には、私は四十八歳でしたので現在五十三歳になります。当時、妻一人(今もですけど)、子供が女の子二人、男の子二人、おばあちゃん、七人家族でした。五年間で長女・次女はそれぞれ他の地域にお嫁にもらわれて行き、長男は都会の大学を卒業し、現在は埼玉県に就職しました。あつという間に三人が巣立って行き、中々淋しいかぎりです。

その当時(五年前)長男が、地元高校で硬式野球部に所属し、三年生最後の年でしたので甲子園という「夢」に向かって頑張っていた。そしてその追っかけを私達夫婦がしていると書かせていただきました。

思えば、三年最後の長男達は、春の大会では地区予選で敗退し、全県大会に出場することができませんでした。



ノーシードで向かえた甲子園予選大会、一回戦・二回戦と際どい試合に競り勝ち、三回戦はいよいよシードの高校と対戦。運があつたのか相手の失策とピッチャーの乱調に助けられ、三回戦を何とか突破。そして第一シードとの準決勝。初めに相手四番バッターの三ランホームランで始まった試合、誰もが「ここまでか……、コールドにだけは……」と思っていた試合もそこからは、締まった試合になりゼロ行進。途中相手は、決勝を考えたのか調子の良いピッチャーを二番手にスイッチ。そこから、反撃が始まりました。六回、ヒットと相手の失策で同点。八回に、タイムリーで逆転し、試合終了。子供達は、優勝したとカン違いするほどの喜びでした。

決勝は、県北の高校と。相手は初出場をかけたので、球場の七割が相手高校の応援です。異様な雰囲気な中での決勝は打撃戦。一

進一退の点の取り合いで最後は何とか振り切り、見事に甲子園出場という「夢」をつかむ事が出来ました。



その年の甲子園大会は、夏のオリンピックのある年で、いつもより早い開会式に試合の日程でしたので、私達は開会式から参加、一日おいて試合と応援が出来ました。あの、大きな舞台朝から三十度を超える異常な天候の中での堂々とした試合。九回表に追いついて逆転、までは良かったんですが裏には再度逆転のサヨナラ……残念でした。

実は続きがありまして、今たった一人いる次男が、兄貴と同じ高校に昨年進学し硬式野球部に入学してしまいました。現在、部員が一年生だけで二十五人。レギュラー争いも大変ですが、兄貴達が甲子園に行つてから五年、なかなか簡単ではない「夢」に向けてまたまた、発進です。五年前に、寄稿させてその後、「夢」をつかまえることが出来たという何となく「運」を感じています。

もしかしたら…… また、楽しみがふえました。

秋広美事務局です!!

東北の冬は、寒いですね。事務所も何もかも凍ってしまい大変です。現場に出ている方々、本当にご苦労様です。

小林 明子

秋田県屋外広告美術協同組合賛助会員

- 株式会社アサヒヤ塗料  
秋田市仁井田路見町6-21 TEL.018-839-2664
- 三和塗料販売株式会社  
秋田市川尻町字大川反170-40 TEL.018-863-8711
- 中村塗料販売株式会社  
秋田市寺内蛭根85-25 TEL.018-863-2005
- 株式会社丸和商会  
秋田市東通6丁目9-4グランデール東通101号 TEL.018-874-8731
- (株)システムアート秋田  
秋田市外旭川字田中43-3 TEL.018-864-7514

高所作業車各種・車輛・発電機から 汎用機・特種建設機械の総合レンタル



西尾レントオール株式会社 東北営業部

http://www.nishio-rent.co.jp/

仙台中央営業所/〒984-0002	仙台市若林区卸町東5丁目7-1	TEL 022-288-3240
仙台南営業所/〒981-3201	仙台市泉区泉ヶ丘1-12-3	TEL 022-373-5555
仙台南営業所/〒981-1226	名取市植松字田野部57-1	TEL 022-382-5661
大崎営業所/〒989-6135	大崎市古川稲葉字前田63-1	TEL 0229-23-3235
石巻営業所/〒986-1111	石巻市鹿又字蓬菜42-1	TEL 0225-86-5240
山形営業所/〒990-2231	山形市大字大森字岡門伝1431-6	TEL 023-685-5222
東北便利センター/〒981-1226	名取市植松字田野部57-1	TEL 022-381-4240
盛岡営業所/〒028-3621	岩手県紫波郡矢野町大字広宮沢第3地割72-1	TEL 019-697-7587
山元機械ヤード/〒989-2201	宮城県亘理郡山元町山寺字物見前17-8外3筆	TEL 0223-37-8240

宮 城 県



「景 観」

宮城県屋外広告美術協同組合

理事・啓発事業委員長

佐々木慎太郎

(有)ササキ創芸

看板屋さんにとって、絶対に関係してくる言葉「景観」。だが、「景観」とは何か？と、言われると皆さん答えられるでしょうか？街並み？見た目が良い所？等々、色々答えが出ると思いますが。

先日、仙台市都市景観課が企画した講演会があり、景観について考えるお話を聞く機会がありました。『景観』とは？人間が見る事という意味である。しかし、「景観」を見る場所が必要である。』とのことでした。

当たり前ですが、景観の事なので

「景観」という言葉には街作り全ての意味が込められているような気がします。例として挙げられていたのが、京都の清水寺でした。清水寺の舞台から見る「景観」は、山しか見えません。その山の写真を見ても素直に行きたいとは思いません。しかし、隣の山から清水寺の舞台の見える「景観」は、全ての観光誌に載る素晴らしい風景になります。これが世界遺産になる「景観」なのです。 「景観」を素晴らしく見せる為には、それを見る場所を作らなければなりません。良い「景観」とは、見たいものが見え、見たくないものが見えない事が大前提なのです。 改めて、「景観条例」という言葉を考えてみると、街並みを全てきれいに整える為に必要な条例ということだと思います。そうすると、道路整備、歩道橋整備、建物の整備、そして看板の整備が重要になってきます。 そのような中で、看板は、建物を作る中で仕上げともいえる最後の仕事であり、建物の良し悪しが決まる大事な最後のパーツとも言えます。そして、その大事なパーツに携わる屋外広告美術という仕事は、「景観」に関わる非常に誇れる仕事なのだ、ということに今更ながらに気づかされました。 その私達が条例を反故にして仕事をする事は許されず、また条例等をしつかり勉強してお客

様へ的確にご提案できるように仕事を進めていかなければいけないのだと再確認した思いです。 ところで、「景観」を考える良い機会として、平成二十七年の三月に仙台で「第三回国連防災世界会議」が行われます。東日本大震災からの復興に向けている地域での世界会議は、かなり重要性の高い会議と言えます。この会議に向けて仙台市は、かなりの数の「景観」整備が必要になると思います。 世界各地から人々が来仙し、会議、観光等をするわけですから、きれいな「景観」を整備し、世界各国の人々を「おもてなし」しなくてはなりません。 私達、屋外広告美術に携わる者として、率先して違法広告物を作らずに、また取り付けない様に努め、よりよい「景観」作りをしていきたいものです。

宮広美事務局です!!

昨秋に入局してから、あつというまに新年を迎え、只今事務局は総会準備に高橋さんと二人で冬の寒さにまげじと心をホットにして頑張っています。 本年もどうぞよろしくお願いいたします。

秋 葉 久 美

新人の秋葉さんと古株の高橋とで日々、事務局で東北地区連、宮広美の仕事に頑張っております。

今年には福島での東北大会後に、宮城で東北六県公共キャンペーン作品展、合同会議、そして来年三月の東北大会……。皆様とお逢い出来る機会も多くなりそうです。楽しみにしております。

高 橋 ちよ子

Windows 8.1 対応

筆の先生 Pro ProV

筆の先生とマルチポップが統合して さらに使いやすく 高機能に

「マルチポップ」「筆の先生」の機能はそのまま継承!

サイン・看板業様向けに30年の長きに渡り、御愛顧頂いている「マルチポップ」、冠婚葬祭様・生花業様・ホテル・結婚式場様など、幅広い業界にお使い頂いている「筆の先生」。この二つが統合した その名も! その名も! 「筆の先生 Pro/ProV」豊富な作図機能とカット&プリントにも対応して、幅広い看板製作業務を迅速にサポート。

デジタルサイネージシステム

「筆の先生 Pro/ProV」で作成したデータもそのまま表示できます。

USBメモリまたはネットワークを使用し離れた場所のデジタルサイネージに配信するシステムです。

動画/静止画/テロップ等の映像情報を簡単作成。

各種出力サービスのほり他

・システム販売 SII・Roland・MIMAKI Canon・HP 他 各メーカー取扱い

・看板用資材

・インクジェットメディア

・アルミフレーム他

販売・製作 致します!!

〒983-0005 宮城県仙台市宮城野区福室3-16-22-101  
TEL 022-254-7128 / FAX 022-254-7138  
http://www.nspop.co.jp sendai@nspop.co.jp

看板資機材 出展メーカー 30社以上

展示会のご案内

日時：4月9日(水)

時間：10:00~16:30

場所：夢メッセみやぎ 仙台市宮城野区港3丁目1-7 TEL (022) 254-7111

Rifrein Art Supply

株式会社 リフレイン

〒984-0001 宮城県仙台市若林区鶴代町4-27  
TEL 022-237-3271 FAX 022-237-3273

山形県



ものづくりフェスタ in 山形に参加して

山形県屋外広告美術協同組合  
技能開発委員長 大井 哲  
(有)大井看板

ものづくりフェスタが山形ビッグウイングで平成二十五年十一月九日・十日にかけて開催されました。

二〇一六年に開催される技能五輪山形大会の広報も兼ねていて、

十三職種、一学校（山形電波工業）の参加、準備期間も無かったのですが組合員・青年部の皆様の協力を受け参加しました。

開催してみたら大変好評でたちまち満員、やっぱり「アンパンマン」は人気あります、これにして良かったです。（父兄合わせて一五〇人程来てくれました。）たちまち材料（土曜日・五

開催の内容が知らされたのは十月になってからで、あまりにも急で技能士会・組合共に何の打合せをする暇もなく、「手描きポスター」展示

（二七〇〇×一八〇〇）キャラコ水性塗料描き・

錯視「不思議な机」「トリックアート」のパネル

展示・「カッティングシート体験教室」を計画し参加しました。小学生を対象にしようと「アンパンマン」を選び、カッティング体験教室を企画しました。

開催してみたら大変好評でたちまち満員、やっぱり「アンパンマン」は人気あります、これにして良かったです。（父兄合わせて一五〇人程来てくれました。）たちまち材料（土曜日・五

十八分、日曜日・六十人分）が無くなり閉館一時間前に終了しました。

今回は「映画手描きポスター」を庄内支部鶴岡のヒサオ看板（菅原氏）よりお借りし展示、皆さん手描きに変えていただき、スタッフとして青年部に協力していただき、広告美術の存在をアピールできたと思います有難うございました。

来年度には

組合でもう少し相談の上、

参加したいと思いましたが、

又、組合員・

青年部の方々に協力して頂

きたいと思っております、

宜しくお願い致します。



山広美事務局です!!

去年は、組合事業として、レクリエーション、アンカー教習会、タウンミーティングなどを行い、充実していたように思います。今年も活発な事業ができればいいなと思っております。

寒い日が続いていますが、去年から見ると暖かいような気がします。景気の方も明るい兆しがあるといいですね。

中川 順子

あらゆる塗料で皆様のニーズにお応えします。

営業品目

看板材料・塗料・建材

株式会社 石田商会

代表取締役会長 工藤 暁  
代表取締役社長 米澤 健司

本社 / 岩手県盛岡市上堂1丁目19の55  
TEL (019) 647-4265(代) FAX (019) 645-2948

水沢営業所 / 岩手県奥州市水沢区東大通3丁目1の27  
TEL (0197) 25-6151 FAX (0197) 25-6157

仙台営業所 / 宮城県仙台市若林区卸町東1-9-35  
TEL (022) 232-7841 FAX (022) 232-7843

看板材料の事ならお気軽にご相談下さい

看板材料販売

屋内外シート 全メーカー

旭化成 デラグラス

インクジェットメディア全般

カナセ工業 カナセライト

三菱レーヨン アクリライト

セキスイ成型 エスピロン

三協化成 サンプルート

加工サービス

各県発送承ります!!

- ・大判インクジェット出力
- ・5M幅ターポリン出力
- ・FFシート出力
- ・のぼり
- ・懸垂幕
- ・シルクスクリーン製作、印刷
- ・アクリルレーザー加工
- ・彫刻制作
- ・成型品加工
- ・工業部品加工

株式会社 クラフト

〒990-0034 山形市東原町二丁目20-16  
TEL:023-632-2435 FAX:023-632-2438  
E-mail:shop@craft-art.co.jp



福 島 県



「見えない敵に立ち向かう」

福島県屋外広告美術協同組合

理事・啓発事業委員長 高木 直人

(有)タカマツ看板店

東北地区連の皆様、こんにちは！前任の斎藤浩一さんの跡を受けまして、福広美啓発事業委員長を務めさせて頂いております高木直人と申します。昨年大任を拝して以来、思うように役割を果たせず、皆様にご心配をお掛けしてしまいました。今年はずっと心配を掛けず、啓発事業に励んで参る決意です。

東日本大震災の発生から三年が経過しました。地震発生時、私は福島駅前デパートの七階で作業をしていました。経験した事の無い激しい揺れに「ゴーン、ゴーン」と建物が不気味な音をたて、「倒壊するのでは……」と死の恐怖に襲われました。

その後も大きな余震が続く中、衝撃的なニュースが飛び込んで来ました。「福島第一原発全電源喪失」。冷却機能を失った原発の爆発により飛散した大量の放射性物質が、私の故郷に降り注ぎました。

目に見えない放射性物質の恐怖に怯えながら、多くの福島県民が住み慣れた故郷を追われ、避難生活を余儀なくされました。私自身、最悪の事態に備え、ガソリンの入手が困難な中、いつでも弟が住む新潟市に避難出来るだけのガソリンは確保するようにしていました。

幸い私達は避難せずには済みましたが、それは同時に放射性物質からの影響を常に気に掛ける必要がありました。生活のスタートとなりました。

福島県内には各地に放射線量を測定するモニタリングポストが設置され、各地の放射線量が、それこそ天気予報と同じ頻度で、テレビ、ラジオ、新聞等で毎日発表されています。各地で除

染も行われ、つい最近ようやく我が社の社屋もブラッシングや表土除去による除染が完了したところです。

原発事故の発生から三年が経過し、放射性物質本来の半減期や雨等によるウエザリング効果により、事故発生時と比較すると、数値の上では放射線量が随分下がった様に見られます。しかしながら、目に見えない放射性物質による影響への不安は決して拭きません。出来ることから放射線の不安の無い所で生活したいと考えたこともありましたが、それは出来ません。なぜなら、生活の基盤がここにあるからです。福島県内に住む多くの方々も同じ想いをされているにちがひありません。この上は、多くの医者や学識者が「現在の放射線数値では人体に影響を及ぼすとは考え難い」という主張を信じ、前を向いて生きていくしかありません。福島県民の不安が少しでも解消されるよう、特に未来を担う子供達に健康被害を生じさせざる事無く、彼らに明るい未来を描いて貰えるよう、今後も除染や廃炉作業の推進、医療・検査体制の整備等を迅速・確実に進めて頂きたいと思っております。

今回の寄稿に原発事故の問題を取り上げたことについて、一つには東北地区連の皆様、福島県の現状を知って頂きたかった事と、もう一つには、福島復興や風評被害の払拭に、是非お力添えを頂きたいとの想いからでした。例えば福島産の農産物を消費して頂いたり、観光地に足を運んで頂いたり、どんな形でも構いません。その行動がどれほど福島を勇気付けてくれることでしょう。足を運んで頂くといえ

ば、三月には東北地区連の総会が、福島市で開催されることになっております。東北地区連の皆様のお越しを福広美一同、心よりお待ちしております。

福広美事務局です!!

大変お世話になっております。福島県事務局の本田と申します。

福広美事務局に入ってから、今年、十六年目を迎えることとなりました。その間、福島県組合員の方々をはじめ、ご家族、社員の方々は、本当にお世話になり、助けていただきました。また、東北地区連所属組合員・事務局の方々にもご指導・ご協力をいただきましたことに、この場をお借りして感謝申し上げます。

このご恩に報いるため、福島県事務局には、多くのいろいろな情報が入ってきますので、それらの情報を教示していただいた知識をもとに、取捨選択し、周知していくことが、役目であり、ひとつの恩返しだと思いがんばっていきたく思います。

昨年は、東北六県公共キャンペーン作品展、合同会議、また、今年、東北地区連総会が福島県担当となり、少しだけ東北地区連所属組合員・事務局の方々には、恩返しが出来たと思っております。さらに来年は、日広連全国大会が福島県で開催となりますので、日広連所属組合員・事務局の方々にも喜んでいただければと思っております。

最後に、東北地区連事務局高橋さんより、突然の東北地区連機関紙への原稿依頼があり、戸惑いながらも寄稿し、大事な機関紙のペースを使用したことお詫び申し上げます。そして、皆様方に御礼申し上げる機会をつくっていただけたいことに対し、感謝申し上げます。本当にありがとうございます。今後ともよろしくお願い申し上げます。

本 田 律 夫

承ります  
大型出力  
レーザー加工  
ルーター加工

株式会社 原町サイン

TEL: 0244-23-5727  
本 FAX: 0244-24-4835  
社 E-mail: harasign@agate.plala.or.jp  
URL: http://www.hm-sign.com



クオリティをかたちに。

各種看板・屋内外サイン・ネオンサイン  
株式会社 / クリエイティブ ダイワ  
福島県郡山市田村町金屋字下夕川原6番地 〒963-0725  
TEL (024) 944-0088 (代) FAX (024) 944-0066

岩 手 県



『滝沢市とともにジャンプ!』

岩手県屋外広告美術業協同組合 青年部広和会 副会長 白澤 仁 (株栄 建)

弊社の代表取締役は岩手県屋外広告美術業協同組合で理事長を仰せつかっております。組合員並びに関係者の皆様には、日頃理事長を始め弊社スタッフ一同、大変お世話になっております。また私事ではございますが、多くの皆様に様々な形でご指導とご鞭撻を頂戴しながら、お陰様で弊社も法人化して本年度創業三十周年を迎えることとなりました。この場をお借りしまして心より御礼申し上げます。

さて今私の周囲の出来事で皆様にお伝えしたいことと言えば、我が「滝沢村」が一月一日から「滝沢市」となったことです。滝沢は、大きな商店街や繁華街があるわけではありませんが、主要国道、高速道のインターチェンジ、鉄道、路線バスと利便性の高い交通インフラから、盛岡市のベッドタウンという特性をもち、北部には陸上自衛隊岩手駐屯地。また岩手県立大学と盛岡大学を誘致して学園都市としての役割も担い、「人口日本一の村」として発展を遂げてきました。そして見上げれば岩手を代表する山、岩手山が西北に雄々しくそびえ



たち、有名なチャグチャグ馬コに滝沢山車まつり、滝沢スイカにクイックスイート。雄大な自然に囲まれないがらとても健全

な子育てのしやすい環境であると感じています。そのような背景の中、十数年前より、隣接する県庁所在地、盛岡市との合併協議をはじめ様々な議論もありましたが、村としての一二四年の歴史を受け継ぎ、独立した市制による新しいスタートを切ることとなったのです。何事もそうですが、何かが大きく変わるとき、それは身の回りのことに対し大きく舵をとる、新しい変化にチャレンジするチャンスなのだと思います。私が思うに滝沢市はこの市制移行を機に、「これまでの地方自治のあり方の大きな見直し」を図っていくことを模索していると感じます。もちろん一市民としては、成長社会から成熟社会へと変わった現状の上に未来の姿を見据え、そういった行政の前向きな変革を期待するものでもあります。しかし最も大事なことは「市制に移行した滝沢市が市民に何をしてくれるのか」といった受動的な考え方でなく、市民自身の能動的な意識と行動が伴って初めて「暮らしやすいまち」の実現が見えてくるものではないでしょうか。昨年、市制移行についてはそのようなことを漠然と考えながら、私もただただ普通に仕事をしていた。自分自身が何をすべきなのかは具体的には考えていなかったのです。しかしある日、長男の通う小学校の校長が掲げた学校のスローガンをみて考え、また校長と直接お話をし、自分の出来ることに気づき始めたのです。

るのか、子どもたちの未来のために何をしよう、やるのかなどと難しく考える必要は全くなく、滝沢市になったことをチャンスとして「自分がどうなりたいか」。まずこれから考えればよかったのです。その向上心のようなものは必ず滝沢市が目指す「住民自治日本一の市」へと繋がっていくのだと強く感じました。

『平成二十六年一月一日、村の有限会社から、市の株式会社へ』

滝沢市の誕生と共に三十周年の節目を迎える弊社は、株式会社として生まれ変わりました。インターネットを介した受注も以前と比較すれば増加し、主だったところはイメージ戦略でしかありませんが、弊社スタッフの意識改革、向上心にも繋げていければと考えています。実は一番初めの発想はもっと単純で、住所が変わればどうせ名刺も封筒もハンコも全部変えなきゃいけないから、この際株式会社で商号変更する絶好のチャンスだ……でした。現行法規で二度と作ることのできない「有限会社」も名残惜しかったのですが、昨秋頃社長に進言し、仲間の司法書士に依頼して早々に移行準備をスタートさせました。滝沢市移行とタイミングが同じことが大事でした。ホワイトボードに変更に必要な事項を社内共有し、一月一日に株主総会を開いて可決し、正月休み明けの一月六日朝一番に登記変更。その週のうちに銀行関係の諸手続きも済ませて新たな年をスタートさせたのです。

我が業界は衣・食・住とは直接的に無縁の業界であり、仕事としての津波被災地への復興支援は商業的施設の展開という形でしかあまり関わることが出来ませんが、閉鎖的な個人経営の延長線から、更に開かれた組織へと脱却してより良い変化を遂げ、その責任をもって宮城、青森、秋田、三陸沿岸への移動二時間圏内の岩手県滝沢市より、皆様に求められる会社として成長をしたいと考えます。

岩広美事務局です!!

日本一人口の多い村、滝沢村が除夜の鐘ならぬ花火の打上で二十六年一月一日より市制をスタートさせました。標識や滝沢市役所の表示も村から市に変わり活性されるかと期待が膨らむところです。

小野寺 美智代

東北地区連通信

ご報告……約十二年間皆様方にお世話になりました事務局長の庄司正さんが、昨年九月末日に退職しました。

各県組合員、事務局の皆様方には、東北大会や東北六県公共キャンペーン作品展等開催時には、行く先々でお世話になりました大変有難うございました。庄司さんに代わりまして御礼申し上げます。

ご挨拶

……昨秋より女性職員二名という体制となり、事務局も若干若返り(?!), まだまだ庄司さんの足元には及びませんが、なんとか皆様方のお力をお借りしながら、新しい東北地区連事務局として各県組合員の皆様方の垣根を超えた絆が強くなるよう日々、前向きに努力したいと思っております。どうぞよろしくお願いたします。仙台にお出での折は、お気軽にお立ちより下さい。お待ちしております!

各県事務局の皆様、ご投稿のご協力に感謝します!! 宮広美組合事務局兼務 職員 秋葉・高橋

編集後記

人には旬というものがある。年齢はまちまちであろうが、豊穣の季節とでも言うべきオーラがその人から発せられるのだ。何をやってもうまくいくような、そんな時がある。

昨年の年の瀬、地元(能代)出身のジャズギタリストがソコライブを地元でやるということで足を運んだ。以前から気になっていたミュージシャンだった。三十九歳になるというその音楽家はルックスはもろろんのことまさにオーラが感じられて、表現するその音は……数年、いやもつとずーと聴いたことの無い素晴らしいものだった。もうジャズは昔のアドリブをコピーしたようなものしか出てこないんだ、と常々感じていたのでまさに目から鱗だった。

で、この俺にも旬らしきものは昔ちよっぴりあったような気がするが、世の中景気がよくなって仕事がパンパンあった頃で、俺の場合それって旬じゃなくなってきた世の波に乗ってただけなのかもしれない。今じゃ加齢とともに組合にぶら下がっているだけのオヤジですが、よろしくおねがいします。

〈秋広美〉照井